

令和元年度第3回北杜市魅力発信検討委員会議事録

- 1 開催日時 令和元年11月19日(火) 午前10時30分～11時50分
- 2 開催場所 北杜市役所西館2階会議室
- 3 出席委員 山田輝夫、馬場君忠、三井一男、三井麻里子、
小林昭治、五十嵐咲子、小川節子、林義夫、浅川幸彦
- 4 欠席委員 小澤一
- 5 事務局 広聴広報担当 坂口美穂、浅川蓮、幡野祐也
- 6 会議録署名 三井麻里子、五十嵐咲子
- 7 公開・非公開の別 公開
- 8 傍聴人 なし
- 9 内容
 - (1) 開会
 - (2) 会長あいさつ
 - (3) 議事

議事1 情報発信に係る取り組みについて「広報ほくと」

特集記事「飛び出せ！市長と未来を語る集い」について

委員 市長と未来を語る集いについては、対談相手の世代がやや偏っているように感じる。委員会などの役をやる人は、年齢が高い人が多い。対談相手の組織に、30-40代の人がいっても声がかからない。北杜で働いて、これからの北杜を支えていく人や、いつもは行政とつながりのないような人から、意見を聞いてもらいたい。レイアウトは読みやすく良いと思う。

委員 特集記事は、市民の声を聴くことができていると思う。

委員 農業委員会として、今困っているのは、農家と農協の関係。この話し合いの場に、市長も参加してもらいたいと思う。

委員 地域委員という立場から見ると、北杜市全体の取り組みが大切だと思う。公共交通は、市を4ブロックに分けて話し合いをしている。それぞれの地域の課題を共有できるような取り組みをしてほしい。

委員 イベントをしても、なかなか人が集まらない。男性も子供も高齢者も集まれるような、情報発信をしてほしい。

委員 面白く読ませてもらっている。1年で終わるのではなく、続けていってほしい。市長と話したいという市民団体が、自ら申し出ることができるような仕組みがあるといいと思う。

委員	「飛び出せ！市長と未来を語る集い」というものは、従来からあったのか。
事務局	従来から、市民の方の要望を受けて市長と市民の方が語る場「北杜市の未来を語る集い」というものはあったが、総合戦略を策定するにあたり、市民の方から多くのご意見を伺いたいということで、市長が自らいろいろな分野の方のもとに出向き、対談を行った。
委員	文化協会の会員は2300名ほどいる。そのような人たちとも話をさせていただき、励ましの言葉があれば嬉しいのではないかと思う。
委員	対談形式でやっているのはとても良いと思う。未来を作るということなので、市民からの意見を聞いて、それをどのように反映させたのか、結果についても知らせてもらいたい。
事務局	市長と未来を語る集いの中で出た意見やアイデアについて、結果を知らせてほしいというご意見については、その方法を検討していきたい。

議事2 情報発信に係る取り組みについて「北杜市ホームページ」

北杜市公式 SNS アカウントの開設について

委員	情報の受け手を想定しているということだが、その必要はないのではないか。はじめはとにかくいろいろな情報を届けることが大切だと思う。また、緊急時には、リアルタイムの情報がとても重要なので、防災ツイッターなど
----	---

とも連携をとって、最新の情報を発信してほしい。

議長 情報の受け手を想定して、情報発信を行うということは、方法論としてあるので、そのようなものと理解してもらいたい。

事務局 防災や観光についての情報発信は、関連する部局と連携を取って進めていきたい。

議長 時代が SNS の時代になっているので、SNS での情報発信は必要だと思う。他の自治体なども参考にして、進めてほしい。

議事3 情報発信に係る取り組みについて「週刊ほくとニュース」

番組編成について

委員 みんなの伝言板が増加しているとのことだが、これは皆さんの週刊ほくとニュースへの関心が高まった結果といえると思う。新春番組については、正月を演出するのに何か考えはあるか。初日の出の生放送はできないか。

事務局 あらかじめ録画したものを放送する仕組みになっているので、生放送はできない。しかし、新春らしさを伝えるため、日の出の映像などを使うようにする。

委員 神楽を舞う様子や除夜の鐘など、年末年始を感じられるような映像が欲しい。

委員	なじみのある神社や寺が出てくると、親しみが持てる。
委員	北杜市の歴史、文化、芸能を魅せてもらいたい。
委員	また、週刊ほくとニュースについては、視聴率を取ってもらいたい。
事務局	視聴率を取るのはなかなか難しいが、アンケートを取るなど方法を検討したい。
委員	ケーブルテレビ運営事業者とは、どのようなコミュニケーションを取り、番組を制作しているのか。
事務局	随時、電話やメールなどで連絡を取るほか、週に一度収録のため、スタジオを訪問し、打ち合わせも行っている。

以上